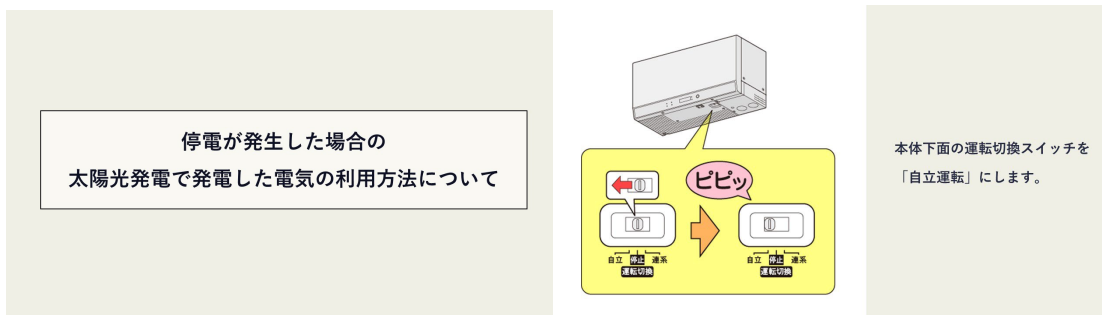


停電時に太陽光発電の電気を利用するための 自立運転機能に関する案内動画を公開

太陽光発電システムの設計・建設・メンテナンスを全国に提供する株式会社エクソル(代表取締役社長：鈴木 伸一、本社：東京都港区、以下、エクソル)は、停電時に太陽光発電で発電した電気を使用するためには「自立運転モード」に切り替える必要があることを周知するための動画を公開しましたので、お知らせします。

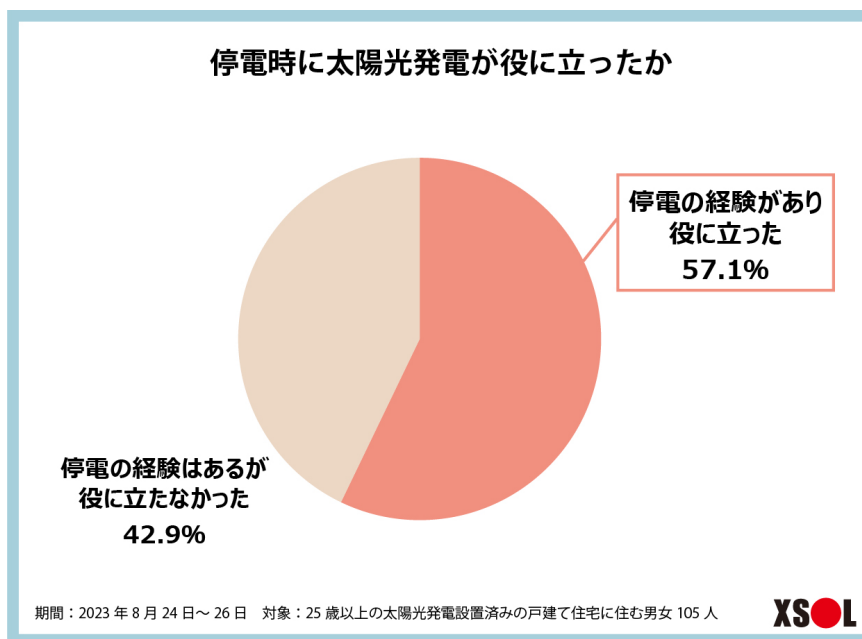


<https://www.xsol.co.jp/news/2018/10/17759/>

1. 停電時に太陽光発電があるのに使えなかったユーザーが多数

昨今、台風や落雷などの影響もあり停電が頻繁に発生しています。2024年8月だけを見ても15日に大阪市や大阪府守口市の一部で停電が発生し、一時約24万5,000軒が停電、19日には東京電力管内で、栃木県や埼玉県、群馬県で合わせて約4万軒が停電しました。また、気象庁によると30年間の平均では9月が最も台風が上陸する月^{※1}となっており、台風上陸時に停電が発生、通過後も停電が継続する可能性もあります。

このように停電が発生した際、太陽光発電を設置している住宅で日中の発電している時間帯であれば発電した電気を使用することができますが、エクソルが2023年に実施したアンケートでは、「停電時に太陽光発電が役に立ったか」という質問に対して「役に立たなかった」と回答された方が42.9%で、その理由の約半数が「切り替え方が分からない」、「使い方が分からない」と、電気を使用するための自立運転モードへの切り替え方法が分からないといった回答でした^{※2}。



(※1 参考) 気象庁「台風の平年値」

<https://www.data.jma.go.jp/fcd/yoho/typhoon/statistics/average/average.html>

(※2 参考) 株式会社エクソル「プレスリリース：停電経験者の約10人に1人が太陽光発電の設置を検討 戸建て住宅に住む男女665人へのアンケート調査を実施」

<https://www.xsol.co.jp/news/2023/08/33025/>

2. 自立運転モードへの切り替え方法の周知について

そこで、エクソルでは当社ブランドのパワーコンディショナを操作して発電した電気を使用するための方法についてエクソルホームページ上で公開していますが、この度、新しく使用方法について簡単に説明する動画も公開しました。これにより停電時にも太陽光発電を活用し、少しでも太陽光発電ユーザーが安心できるようになればと考えております。業界としてもより多くのユーザーに太陽光発電を有効活用していただくために、業界団体である一般社団法人太陽光発電協会（JPEA）が各メーカーの自立運転モードへの切り替え方法について取りまとめてホームページで公開しています*。

(※参考) 一般社団法人太陽光発電協会「停電時でも電気が使えます」

<https://www.jpaea.gr.jp/house/poweroutage/>

3. エクソルでは停電時に使える家電をチェックできる

「停電レス・救シミュレーター」を公開中

エクソルでは、2020年9月よりホームページで「停電レス・救シミュレーター」を公開しています。シミュレーターは電気製品を、いつ、どのくらい使えるのかが分かる業界初のシミュレーションです。太陽光発電と蓄電池を設置しているユーザーの方に、台風等が上陸する前に是非一度お使いいただければと考えております。



株式会社エクソル 停電レス・救シミュレーター

<https://xsol-blackout-sim.web.app/>

【会社概要】

社名：株式会社 エクソル/ XSOL CO., LTD.

代表：代表取締役社長 鈴木 伸一 (すずき しんいち)

本社：〒105-0012 東京都港区芝大門 2-4-8 JDB ビル

ホームページ：<https://www.xsol.co.jp/>

【取材依頼・お問い合わせ先】

担当：広報宣伝企画課：塚田、治田

電話：03-5425-1258 (代表)

受付時間：9:00-18:00 (土日祝休み)

メール：koho@xsol.jp